

休日も楽しい新潟市!!

東新潟中学校 2年 渡辺 成美

私が考えた「未来の新潟」は、楽しくて、あきない都市にすることです。

私がまず思いついたことは、新潟のおいしい飲食店をもっと有名に、気軽に行けるようにすることです。私は前から行きたいお店があるのですが、少し遠く、休みの日にしか行けないので、なかなか行くことができませんでした。やっと行けたとしても、時間がかかってそのあとに遊ぶこともできません。そこで私が考えたのは、新潟のおいしくて有名な店を一つの場所に集めてテーマパークを作ることです。そこでは、お菓子、中華料理、洋食などジャンルを問わずにいるんな店が集まっています。しかも、その近くに公園などを作れば、小さな子供も楽しむことができますと思います。そしてこれは、新潟市の観光名所にもなると思います。

次に考えたのは、もっと涼しくて休息のできる市にすることです。新潟は最近、ビルやマンションが増えてきて、夏の暑さが地上にこもっているような気がします。そこで私は、ビルやマンションをいじらずに、建て物が集まっている所にこそ、緑を増やして、水を流そうと思いました。まえにテレビで、「森や林の近くの住宅地は、とても涼しくなっている」と言うのを聞きました。その調査によると、気温差が最高でも約 20 度近くも違っているそうです。私はこのことを聞いて、新潟にも必要だと思いました。通常気温より 20 度も違うとなればだいぶ涼しいと思います。そこにプラスして新潟のきれいな水を小川のようにして流せば、もっと涼しくなると思います。

私は、今の新潟市をもっとよりよいまちにして、人々の集まる「いこいの場」にできたらいいと思います。